

# レジ袋有料化に伴うコンビニエンス ストアにおけるレジ袋辞退率の変化 ～札幌市における店頭観察調査～

廃棄物資源循環学会令和3年度論文賞受賞



2020年7月に施行されたレジ袋の有料化の影響を調べるために、有料化前後に札幌市内のコンビニエンスストアで観察調査を行った。そこから見えてくる人々の行動の変化や、有料化後もレジ袋を購入する消費者の特徴。そして有料化の導入をした店舗としていない店舗のレジ袋辞退率はどうなったのか。レジ袋の有料化という観点でごみ減量を一緒に考えていきましょう。

(日時)令和5年**3月3日(金)**14:00～15:30

(会場)

札幌国際ホール

札幌市中央区北4条西4丁目1番地

札幌国際ビル8階

- ・JR札幌駅より徒歩3分  
地下鉄さっぽろ駅8番出入口横
- ・駐車場はございません。お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

(内容)

- ①講演会
- ②トークディスカッション

(定員)50名(先着)

(申込)リサイクルプラザ宮の沢

011-671-4153

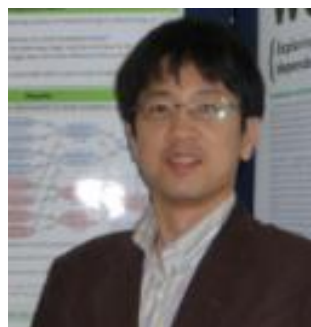
10:00～18:00(月曜休館)

北海道大学文学研究院

人間科学部門 行動科学分野 教授

おおめま すすむ

大沼 進さん



略歴

(株)三菱総合研究所、北海道大学文学部行動システム科学講座助手、富士常葉大学講師を経て2003年北海道大学大学院文学研究科助教授(2007年より准教授)2018年4月同教授、現在、社会科学実験研究センター長、NPO法人環境り・ふれんず理事

■当日はマスク着用・消毒等の感染対策にご協力ください。

■後日、講演会の動画を「北海道容器包装の簡素化を進める連絡会 HP」で公開します。

主催：北海道容器包装の簡素化を進める連絡会

2008年4月に、当会の前身である「北海道ノーレジ袋運動を進める連絡会」を設立し、レジ袋の無料配布の見直しなどの推進を図りました。その結果、1年後には道内141市町村の地域において、レジ袋削減に向けた取組が見受けられました。また、レジ袋削減に向けた取組の広がりを踏まえて、レジ袋を含む容器包装全体について、より環境にやさしいものを普及させたく、2009年6月に「北海道容器包装の簡素化を進める連絡会」へと発展させました。